

最終案

2022年8月29日

岡山市長 大森 雅夫 様
岡山市教育長 菅野 和良 様

岡山市議会議員
羽場 頼三郎
竹永 光恵
鬼木 のぞみ
林 潤
田中 のぞみ
東 毅
菅原 修

安倍元首相の「国葬」に際して対応しないよう 求める申し入れ

参議院議員選挙のさなか、安倍晋三元首相が銃撃され逝去されました。私たちは、深く哀悼の意を表するとともに、暴力によって生命が奪われることのない社会をめざしていく決意をあらためて表明するものです。

しかしながら、岸田内閣が安倍氏の「国葬」を行うと決定したことに対しては、民主主義の観点からも、また国民の思想・信条の自由の観点からも、重大な懸念があり、実施に反対するものです。

そもそも「国葬令」は日本国憲法のもとで失効しており、「国葬」を行うことも、その経費を国費で賄うことも、法的根拠がありません。

安倍氏については、その政治的立場や政治姿勢への国民の評価は大きく分かれています。反対が過半数の世論調査もあるなど、国論を二分している現状です。

この状況下で政府主催の「国葬」を行うことは、国家として安倍氏を全面的に礼賛する評価を固定させることにつながります。個々の国民に対して安倍氏への弔意を事実上強制するものになりかねません。

教育基本法においては、教育の政治的中立性の保持が厳しく求められており、特定の政治家に対して特別な対応を行うことは、違法となる懸念があります。

国家として一個人に対する弔意を求めたり、事実上強制したりすることは、あってはなりません。

以上の趣旨にかんがみ、岡山市長及び岡山市教育長に対し、以下の事項を申し上げます。

記

- 1 安倍晋三元首相の「国葬」に反対し、国に対して中止を求めること。
- 2 市有施設で、半旗掲揚や職員や来庁者等への弔意呼びかけをしないこと。
- 3 学校や公民館をはじめ教育委員会所管施設で、半旗掲揚や児童、生徒、市民への弔意呼びかけをしないこと。

以上